

復興情報紙

# 一燈

NPO法人夢未来南三陸

まちづくり事業部

0226-36-2575

第 6 号

平成27年9月25日(金)発行



## 被災地支援 「スマイル合唱会」開催される

「みんなで笑顔で歌って元気になる」との呼びかけで9月2日、歌津の合唱会が「歌津つつじ苑」と「平成の森アリーナ」を会場に開催された。

「歌津つつじ苑」では、入所者約60名が参加。「めだかの学校」「赤とんぼ」「夕焼け小焼け」「茶摘み」「故郷」など、どれも昔なつかしい歌ばかり。中には涙を流しながら歌う人もいて懸命に歌っている姿は感動的でした。

職員の佐々木順子さんは、「これまでもいろいろ

な行事を行っています。高年齢のため長時間参加することはできませんでしたが、しかし、今回は長時間なのに、動こうとしないで歌っていました。驚きました。」と話していました。

午後からは平成の森アリーナを会場に、約30名の住民が参加。「よく声が出てますね」と伴奏者の励ましに皆気分を良くし、昔懐かしい曲を、体でリズムを取りながら、大きな声で歌っていました。歌の力を感ぜさせられるひと時でした。

9月4日には、「第3回南三陸スマイル大合唱会」がベイサイドアリーナ文化交流ホールで開催され、地元からは30名程が参加。東京のスマイル合唱団員80名と一緒に大合唱会が行われました。

プロの方々の歌を聞くだけのコンサートとは違い、皆で一緒に歌う合唱会。しかも、子供の頃歌った懐かしい歌、歌、歌に、皆引き込まれるように身を乗り出し、伴奏に合わせて歌っていました。終了後、ホールを出てきた参加者は皆満足感いっぱい笑顔でした。

スマイル合唱団員の皆様、遠いところ大変ご苦労様でした。そして、ありがとうございました。

8月22、23日の両日、桐生市の学童野球チーム「神明バンビーズ」16人が歌津を訪ね。「伊里前ブルーオーシャンズ」「名足シーガルズ」の混成メンバー24人との交流試合が、名足小学校校庭で行われました。

桐生市ボランティア協議会は、震災直後から歌津中学校避難所での炊き出し支援から歌津を訪ね。今日まで「すばらしい歌津をつくる協議会」を通して交流を続けてきました。

今回も、野球を通して被災地の学童を励まし復興支援の輪を広げよう



歌を楽しむ参加者（会場：平成の森アリーナ）



歌津つつじ苑での合唱会の様子



ベイサイドアリーナ文化交流ホール

## 「桐生っ子」

